

1960
(昭和35年)1965
(昭和40年)1970
(昭和45年)1975
(昭和50年)1980
(昭和55年)1985
(昭和60年)1990
(平成2年)1995
(平成7年)2000
(平成12年)2005
(平成17年)2010
(平成22年)2015
(平成27年)2024
(令和6年)

開発行政事務を一つの組織に統合し「開発部」を設置
「開発局」に改組し、地方公営企業法を全部適用

開発行政関係の組織（三局）を統合し「開発庁」を発足
「開発局」を改組し「企業庁」発足
「工業用水局」を企業庁に統合

水道局と統合し「企業局」に改組
企業庁を「企業土地管理局」に改組

事業の歩み

幕張新都心

- 埋立(A地区)免許取得
- 埋立工事完了
- 幕張新都心基本計画策定
- 幕張メッセ構想調査着手
- 幕張新都心都市施設基本設計策定
- 千葉新産業三角構想で幕張新都心構想を基幹プロジェクトに位置づけ
- 幕張メッセオープン
- 拡大地区として幕張C地区及び京葉港東地区の一部を編入
- 住宅地区(幕張ペイタウン)入居開始
- 幕張総合高校開校
- メッセ新展示場(9~11ホール)オープン
- アジア経済研究所オープン

海浜ニュータウン

- 幕張B地区埋立造成工事着手
- 検見川地区、幕張B地区分譲開始
- 幕張A、C地区工事完了
- 検見川地区埋立造成工事着手
- 幕張B地区工事完了
- 検見川地区工事完了、幕張A、C地区分譲開始
- 稲毛地区埋立造成工事着手
- 稲毛地区工事完了
- 稲毛地区分譲開始

- 事業精算
- 幕張メッセ来場者数1億5千万人突破
- 若葉住宅地区(幕張ペイパーク)着工
- 若葉住宅地区(幕張ペイパーク)入居開始
- 幕張豊砂駅開業

京葉臨海地域

- 京葉臨海工業地帯造成計画11,240ha(3400万坪)決定
- 京葉臨海地域の土地造成50%完了
- 東京ディズニーランドオープン
- 富津地区土地利用計画変更
- 市川二期・京葉港二期地区埋立中止
- 事業精算
- 君津地区に八幡製鐵(現 日本製鐵)が進出決定

千葉ニュータウン

- 造成事業基本計画決まる
- 第一次入居開始
- 入居開始、北総開発鉄道(現 北総鉄道)開業
- 宅地開発会社(現 独立行政法人 都市再生機構)が参画・共同施行となる
- 住宅・都市整備公団鉄道(現 北総鉄道)開業
- 事業区域の縮小
- 特定業務施設地区の導入
- 北総開発鉄道(現 北総鉄道)全線開業、都心へ直結
- 新ビジョン「ラバーン千葉21」を策定
- 印西牧の原駅開業
- 印旛日本医大駅開業
- 事業区域の縮小
- 事業精算
- コンサルティングミーティングを設置
- 成田スカイアクセス開業
- 新住宅市街地開発事業完了

成田ニュータウン

- 第一次入居開始
- 造成事業開始
- 新住宅市街地開発法による工事完了公告
- 事業精算

東葛飾北部地区(柏・流山)

- 大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一體的推進に関する特別措置法に基づく基本計画の策定
- 常磐新線沿線新都市整備構想
- 用地取得開始
- 運動公園周辺地区土地区画整理事業認可
- 柏北部中央地区土地区画整理事業認可
- つくばエクスプレス開業
- 事業精算

内陸工業団地

- 神崎・芝山事業着手
- 干潟事業着手
- 神崎分譲完了
- 豊住分譲完了
- 東庄・野毛平事業着手
- 長南事業着手
- 豊住・松尾台事業着手
- 横芝・芝山第二・多古事業着手
- 空港南部事業着手
- 芝山分譲完了
- 野毛平分譲完了
- 佐原事業着手
- 東全事業着手
- ひかり事業着手、芝山第二・長南分譲完了
- 松尾台・東全分譲完了
- 多古分譲完了
- 館山・宿屋やま事業着手
- 袖ヶ浦椎の森事業着手
- いすみ事業着手
- 東庄分譲完了
- 干潟分譲完了
- 横芝分譲完了
- 館山・いすみ・袖ヶ浦椎の森(Ⅰ期・Ⅲ期)事業中止
- 佐原事業中止
- 松崎分譲完了
- 事業精算
- 袖ヶ浦椎の森Ⅰ期分譲完了

成田国際物流複合基地

- 千葉新産業三角構想で成田国際空港都市構想を基幹プロジェクトに位置づけ(現 成田空港)
- 物流用地造成事業開始
- 用地取得開始
- 基本構想及び事業化計画策定
- 北側地区的事業中止を決定
- 南側地区造成事業終了
- 成田国際空港(株)へ事業承継

レクリエーション用地

- 造成事業開始
- 夷隅地区開発事業に関し西武不動産(株)と協定締結
- 夷隅A地区分譲開始
- 富浦地区分譲開始
- 夷隅A地区ゴルフ場オープン
- 夷隅B地区ゴルフ場オープン
- 夷隅C地区事業中止
- 事業精算

